

特集

新年度予算

くわしくは
議会報告会で

5月17日(金) 午後7時

大刀洗・南部コミュニティセンター

5月18日(土) 午後2時

菊池・就業改善センター

5月28日(火) 午後7時

本郷・ふれあいセンター

5月29日(水) 午後7時

大堰交流センター

第14回議会報告会



ギカイの視点①

1 一般会計の予算はほぼ前年なみ

一般会計の当初予算は約89億円で、昨年とほぼ同じ水準となりました。コロナ対応が一段落し、関連の予算が減少したいっぽう、災害対策や校区センターの補修などの工事が増加しています。

2 引き続き防災や子育て支援に重点

7年間、ほぼ毎年のように豪雨や浸水の被害が出ており、河川やため池などの改修に予算がつけられています。また、18歳までの医療費助成や給食費補助、保育料の軽減など、子育て世代への支援も続けられます。

3 今年度もふるさと寄附金を活用

全国の皆さんから寄せられたふるさと納税の積み立てが約24億円あり、昨年度につづき約5億円を取り崩してさまざまな事業にあてます。医療費や給食費の補助もこの財源を活用しています。

4 住民意見や議会での議論をもとに審議

議会として、議会報告会で寄せられたご意見や団体との意見交換、予算・決算委員会での質疑を踏まえ、住民の利益になる予算か、議会の提言は生かされたかなど広い角度から予算を審査しました。

住民の目線で
予算をチェック



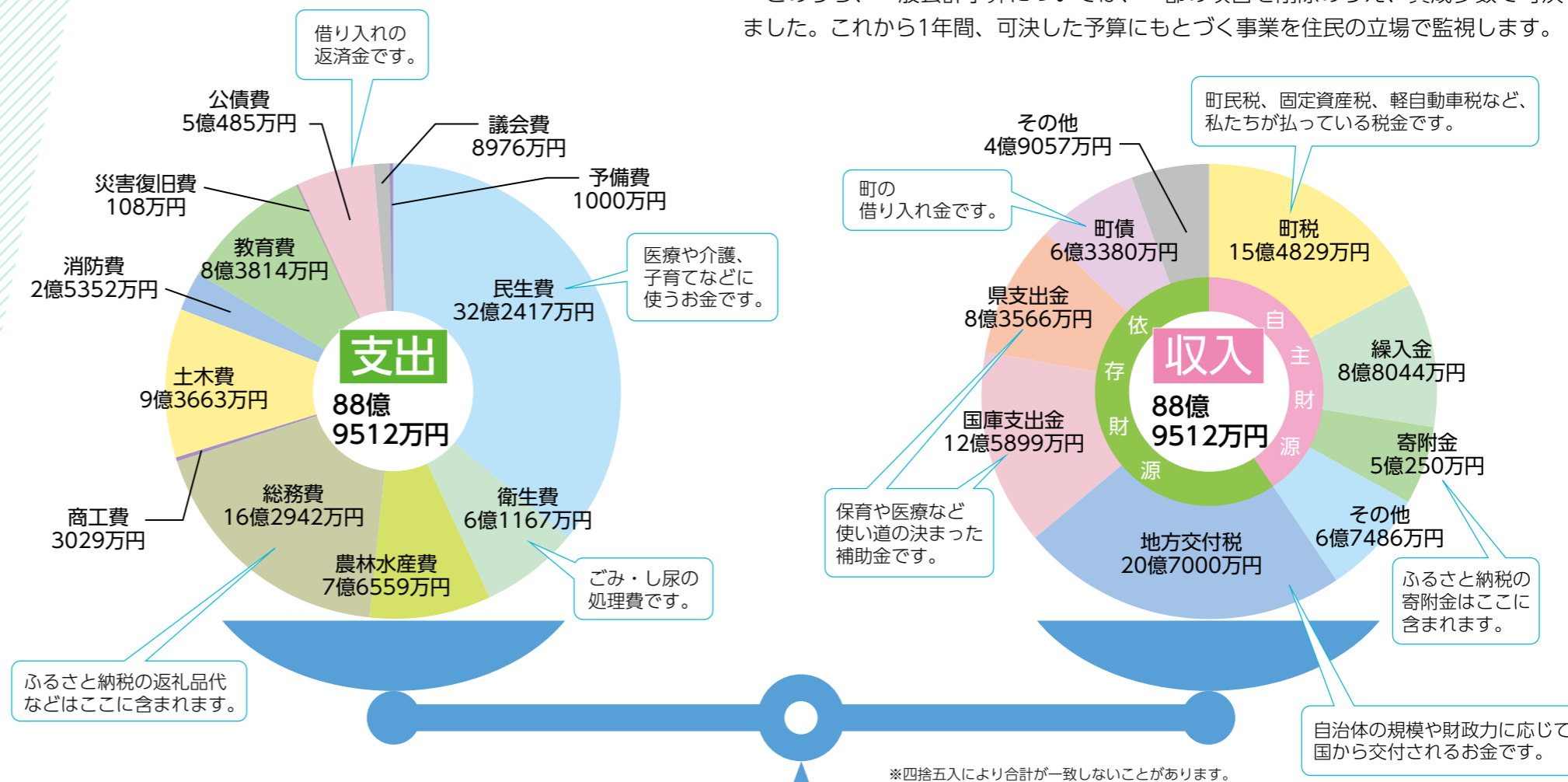
高橋議長

6名の新人議員にとっては初めての当初予算審議となりましたが、疑問点など率直な意見が交わされました。議論を踏まえ、一部を修正して可決しましたので、くわしくは本文をご覧ください。

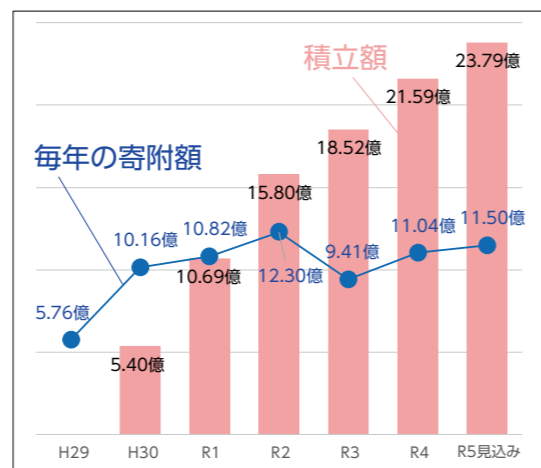
6年度 予算は一部を修正して可決

3月定例会を3月4日から19日までひらき、6年度の当初予算をはじめ、人事や条例案など31件の議案を審議しました。

このうち、一般会計予算については、一部の項目を削除のうえ、賛成多数で可決しました。これから1年間、可決した予算にもとづく事業を住民の立場で監視します。

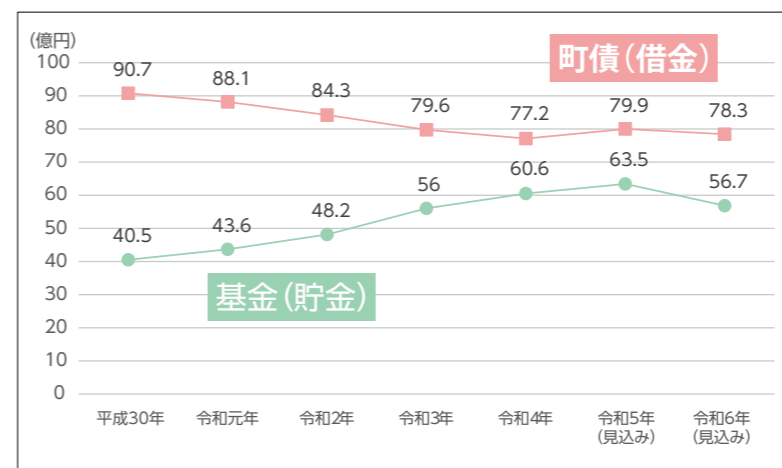


ふるさと応援寄附金の推移



給食費、医療費助成などの子育て支援や、ドリームセンター照明改修工事など105の事業で活用予定です。

貯金と借金の状況



6年度は、ため池浚せつや排水ポンプ、校区センター改修工事などで借入れが予定されています。

3本柱と
防災・交通に注力

2期目の町政を担うことになりました。これからの対話を大切に、財政の健全化と子育て・教育支援、健康づくり、地域づくりの3本柱をはじめ、防災力強化や交通対策にも重点的に取り組みます。



中山町長

校区センターを大規模改修

1億2311万円

4つの校区センターを、建築年が古い順に改修します。今年度は南部コミュニティセンターと就業改善センターを予定しています。



現在の建物は古くて、使い勝手もよくないので、改修で使いやすくなることを期待しています。



田原さん(高樋)

環境対策を進める

資源回収ステーションを継続

843万円

4校区センターに設置している資源回収ステーションを継続して運営し、あわせてコミュニティの活性化や資源に関する啓発などを推進します。

小型家電を回収

92万円

パソコンやモニターなどを含む小型家電やスマホなどを、町が無償で引き取ります。役場の玄関内に回収所を設置しています。

子どもから高齢の方まで、いろんな世代が利用してにぎわっています。今後は持ち込みがないものなどの周知が必要だと感じます。



矢永さん(冨多)

子育て支援を推進

こども家庭センターを開設

1484万円

妊産婦や子ども、その家庭に対し相談など支援を行い、子どもを安心して生み育てることができる環境づくりの拠点。6月ごろから稼働予定です。

そのほかに

- こども自立サポートセンター 1239万円
- 乳児の7カ月全戸訪問 301万円
- 18歳までの医療費を助成 9556万円
- 小中学校の給食費や保育園の副食費に補助 2107万円

高校に入ると今まで以上に金がかかるので、18歳までの医療費助成という支援はありがたいです。



熊谷さん(山隈)

災害対策を急ぐ

ため池を浚せつ

3億6404万円

防災重点ため池のうち2カ所(琵琶、十三塚)の浚せつ工事を実施し、農業用水の確保と下流域の農地被害や土石流出被害の軽減を図ります。

床島地区に排水ポンプを設置

1億2000万円

浸水を地区外に排出するため、堤防をまたいで排水ポンプを常設します。7年6月に完成予定です。

このほか、県による調整池(高樋)の建設も進められています。

ため池の浚せつは大変ありがたい。十三塚ため池は西側の斜面が自然林のままなので、そちらの整備もお願いしたい。



小柳さん(甲条)

その他の特別会計も審議

	予算額	前年比
国民健康保険会計	17億5423万円	2.3% 減
後期高齢者医療会計	2億7393万円	12.6% 増
土地取得会計	480万円	0.5% 増
下水道事業会計	11億8845万円	0.8% 減

後期高齢者医療会計は、75歳以上人口の増などにより医療費が増加傾向にあります。そのほかの3つの会計は、ほぼ前年なみの予算でそれぞれの事業を運営する予定です。

ギカイの視点②

議会や住民の提言は反映されたか？

議会では、報告会や各種委員会の議論をもとに、町への提言をおこなっています。こうした意見が事業に反映されているか、予算委員会でチェックしています。

昨年の決算委員会での意見

- 1 決算書に数値の誤りが多いので、間違いのないように
 - 2 主要な政策については目的を明確にし資料作成を
 - 3 資源回収ステーションや三原城址の活用は、中長期的な計画を
 - 4 町民グラウンドなどの公有財産は適切な利活用を
 - 5 5年以上の継続事業は、成果を評価し見直しを含めて検討を
- 町 主要政策のなかで、成果や課題も見直しながら事業を検討したい。
- 町 使用料などを改正した。今後も条例にもとづき適正な利用に努める。
- 町 1・2月の全員協議会での説明とあわせ、今後明確にしたい。
- 町 新しい事業については、今後も事前説明を心がけたい。
- 町 今後とも組織的に取り組んで誤りのないようしたい。

ギカイの視点③

三原城址の土地買収費を削除して可決

予算委員会では、三原城址の土地買収費の一部となる3000万円を削除のうえ、その他の予算は賛成多数で可決しました。

おもな意見

- ・事業目的や根拠が不透明
- ・土地や建物の評価が定まらない中での買収は時期尚早ではないか
- ・開発会社に対して、活用計画などを出させるべき
- ・財源内訳も間違っている

議会から4点の意見

そのほかの予算は可決しましたが、全体として、以下の点に留意して予算を執行するよう注文しました。

- 1 引き続き予算書や書類に誤りが見受けられるので、チェック体制の強化を。
- 2 資源回収ステーションや三原城址などは、中長期的な計画を策定し、住民や議会へ報告すること。
- 3 新規、継続を問わず、事業の目標を明確にし適正に管理すること。各種の支援、助成制度を住民へ周知すること。
- 4 中長期的な事業は再評価など検証をおこなうこと。



野瀬予算委員長

三原城址の土地を買収 認めず

3000万円

現在発掘中の三原城址と宅地について、町から3000万円を土地開発公社に貸し付け、公社の6000万円とあわせて買収を図ります。



討 論

修正案賛成、原案反対



平山 議員

修正には賛成。その他も子育て負担の軽減や補聴器補助などは大いに評価。いつぼう、随意契約によるブランド推進や同和関連支出は賛成できない。高すぎる国保税の軽減を。

修正案に賛成



平田 議員

新事業として、こども家庭センターと自立サポートセンターに期待したい。資源回収ステーションやのりあいタクシー、防災力強化の取り組みも評価できる。

修正案に賛成



白根 議員

子育て支援は他自治体に比べても手厚く行われており評価できる。しかし資源回収ステーションや紙おむつのリサイクル推進は納得できる説明がなく、具体的な目標が必要。

くわくは 議会報告会だー！

議会からの意見は、昨年度とほぼ同じ内容となりました。以前からの課題が、解決や具体化に至っていないケースが見受けられます。これからの1年間も、予算や事業が適切に執行されているか、議会としてしっかり監視します。

のりあい定額タクシー

620万円



5年度につづき社会実験を継続します。6年度はタクシー事業者への配車に関する経費などが追加されています。

さまざまな課題を重層的に支援

1027万円

高齢者、障がい者、ヤングケアラーや引きこもり、生活困窮といった福祉課題を複合的に抱えている人に対し、行政の担当が連携し支援をおこないます。

窓口の対応を改革

1億1038万円

住民と行政との接点をデジタル化することで「書かないワンストップ窓口」などを目指します。



第14回議会報告会

- ・みなさんのご意見を聞き、議会へ持ち帰って対応を検討します
- ・重点項目は町長にも要望し、ご意見を町政に生かすよう努めます

5月17日(金) 午後7時

大刀洗・南部コミュニティセンター

5月28日(火) 午後7時

本郷・ふれあいセンター

5月18日(土) 午後2時

菊池・就業改善センター

5月29日(水) 午後7時

大堰交流センター



生活応援の給付金などを追加

3月議会では、当初予算のほかに、5年度予算の最終の補正や、21件の議案、人事案を審議し、いずれも可決しました。補正予算では、国による生活応援給付金などが新たに追加されました。

町長

大刀洗町からも職員を出してくれないかと内閣府から声かけをいただいた。当町のよくな小規模の自治体に声がかかるのは珍しく、職員にとっても経験になる。

討論

反対(平山)

省庁への職員研修は目的や効果が不明確で、町負担で派遣することは賛成できない。



完成間近の遊具(運動公園)

■補正予算のおもな追加分

能登半島地震災害へ義援金(日本赤十字社)	200万円
低所得、子育て世帯などへの生活応援給付金	1億7200万円
中央省庁への職員研修のための住宅賃借費	370万円
公共施設整備基金に積み立て	2861万円
下水道整備基金に積み立て	4065万円
教育施設整備基金に積み立て	4050万円

議員

のりあいタクシーの予算が300万円減額となっているが、実績的にはどうか。

課長

当初の想定よりも1回あたりの乗車距離が短かったため、運賃への補助額が少なくなっている。

議員

運動公園の遊具は、5年度内に完成との説明だったが、なぜ年度をまたぐのか。

課長

能登地震の影響などにより、資材の調達が困難となったので5月末の完成を見込んでいる。

議員

職員を研修で中央省庁に派遣とのことだが、目的や効果をどう見るか。

このほかに

就業改善センターの名称変更(7年4月から)、役場の課を新設などの議案を審議し、いずれも可決しました。

政治倫理条例を改正

地方議員のなり手不足の議論を踏まえ、地方自治法が改正されたため、町の条例を変更します。これまでは、議員やその家族などが町の工事や契約を請け負うことは禁止されていましたが、6年度から、年間300万円を超えない額であれば請け負うことができようになりました。あわせて、議員の請負状況を公表する条例も制定しました。

人事

副町長



しげまつ しゅんいち 重松 俊一さん

町の地域振興課長、総務課長などを経て3月まで再任用職員として建設課勤務。62歳。任期は4月1日から4年間。

賛成(平山)

現役の職員時代から、災害対応などしっかりと任務をこなしてきたと評価する。

討論

反対(平山)

他の議員からも指摘があったが、過去の言動を考慮すると就任には不安をめぐえない。

教育委員



こもだ よしあき 孤田 佳明さん

前任者の任期満了にともない新たに選任。任期は4月1日から4年間。

固定資産評価委員

高松 廣美さん(再)
平田 秀信さん(新)
任期は6年4月から3年間。

選挙管理委員

中村 療助さん(新)
辻賀 正春さん(新)
古賀 そのみさん(新)
弓削 憲二さん(再)

選挙管理委員補充員

溝上 美智留さん(再)
高松 秀典さん(新)
久保 弘之さん(新)
森山 幸代さん(新)
任期はいずれも6年4月から4年間。

私はこちら判断

(○…賛成、×…反対、棄…棄権) ※議長は採決に加わりません

		松本	古賀	中村	平田	實藤	安丸	平山	河野	大石	白根	野瀬	高橋	会議の結果
令和6年度 当初予算	一般会計	予算の一部を削除する修正案	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	- 修正可決
		修正した部分以外の予算案	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	- 可決
	特別会計 など	国保、後期高齢者医療会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	- 可決
		土地取得、下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
令和5年度 補正予算	一般会計(専決1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 承認	
	一般会計(1件)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	- 可決	
	特別会計 国保、後期高齢者医療、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決	
人事	副町長	○	×	棄	○	○	○	×	○	棄	×	○	- 同意	
	教育委員(1名)、固定資産評価審査委員(2名)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 同意	
条例など	手数料条例の改正(専決1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 承認	
	子ども家庭センター設置条例、課設置条例の改正など(全13件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決	
	政治倫理条例の改正など(議員提案2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決	



まつもと てるゆき
松本 照行 議員

早急な冠水対策を

町長 排水ポンプなどを整備

課長 冠水の量や時間の短縮につながる対策を行っている。やまだい裏は側溝の整備、ワンダーラ

議員 菊池校区の内水氾濫の対策は。

町長 ため池は地元との協定により、事前に水門操作を行ってもらう。調節池は河川水位の上昇時に一部分下がった堤防から越流させ、排水は人的操作の必要がないフラップゲートを予定している。

議員 ため池や調節池が十分な機能を果たすためには、細やかな運用が必要と考えるが。

町長 ため池は地元との協定により、事前に水門操作を行ってもらう。調節池は河川水位の上昇時に一部分下がった堤防から越流させ、排水は人的操作の必要がないフラップゲートを予定している。



進行中の調節池工事（高樋）

町長 自主防災組織や地域の中で、防災リーダーとして防災意識を高める役割。

議員 防災士に求める役割は。

ンド裏は配水管の口径の変更、中村石材南側には排水路整備を計画している。

公約の家庭センターや農業振興は

町長 6年度に実現に努める

課長 サポートセンターは不登校児の支援のための施設で、子どもが「いつでも・誰でも」自由に学べる場とするため、専門職員を2名配置する。

の形成や学習サポートのため「こども自立サポートセンター」を併設する。

また、家庭や学校に居場所のない子どもの生活習慣



ひらた やすお
平田 康雄 議員

町長 妊産婦や子育て世代、子どもへの一体的な支援のため、6年度にこども家庭センターを設置する。

議員 町長の公約である「こども家庭センター」の設置は。

また、家庭や学校に居場所のない子どもの生活習慣



改修したこども家庭センター（旧健康センター）

町長 農業振興のため、目指すべき5年後、10年後の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定を進める。また、担い手への農地の集積や新規就農者の支援の充実に取り組む。

議員 「農業の振興」も町長の公約だが。



町政を問う!

一般質問

予防接種に対する町の考えは

町長 予防接種法にもとづき実施

議員 予防接種に対する町の考えは。带状疱疹ワクチン接種は約2万円と高額で、2回の接種が必要なため助成できないか。

町長 予防接種は、予防が主体となって実施している。带状疱疹ワクチンは、接種対象となる50歳以上の住民が多いため、町単独での助成は難しい。国・県に定期接種化を要望するとともに、助成している市町村の状況を調査したい。

放課後のあそび場整備を

教育長 現在のところ設置は考えていない

議員 放課後に遊べる場の重要性、有効性について認識は。

教育長 子どもたちの遊び場所を確保する上で重要であり、学校以外の居場所としても大切な役割を持っている。

議員 学校から距離のある地域にあそび場整備の方針を立てられないか。またランドセルを置いたまま校庭を利用する放課後あそび場はできないか。



議員のつぶやき 公園から遠い地域には、親子みんなが遊び集える場所が近くにほしい。



議員のつぶやき 小・中学校の不登校児は1月末現在で57名。こども自立サポートセンターの支援に期待したい。

議員 4月からコロナワクチンが任意接種となるが、対応は。
課長 コロナウイルスワクチンの接種には7千円の費用が必要となるが、町の補助により自己負担額は軽減する予定である。

教育長 現在は設置の予定はない。学童保育などについては校庭を活用している場合もあるが、必要に応じて大人がルールなどを整理しながら管理しているので、校庭を活用したあそび場づくりを積極的に行う予定はない。

映像配信は [コチラ](#)

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



議事録は [コチラ](#)

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





ひらやま けんじ
平山 賢治 議員

基本的な実務が できていないのでは

町長 研修や組織的な
対応を検討

議員

問題の原因には、
前町政での人員削減

町長 議案は担当課が作
成し、総務課を経て
町長が決裁している。時間の
余裕がない、思い込みなどの
理由で間違いが発生しており、
今後は法務研修や分担の見直
し、組織的な対応などを検討
したい。

町長

近年、町が提案す
る条例や予算案での
数字、文章間違いの多発、
または根拠や目的などが不
明確なものが多数見受けら
れる。特にこの2、3年は
危機的状況ではないか。行
政の立法プロセスや事務は
適正に機能しているか。

議員

大堰62戸、本郷68戸、大刀
洗32戸、菊池52戸。対策と
して危険な空き家解体の補
助や空き家の利活用を進め
ている。

空き家対策の充実を

町長 解体の補助や利活用
を進めたい



さねふじ かずのり
實藤 量徳 議員

町長 平成30年の調査で
は430戸、空き家
率7.4%で、全国平均の
13.6%よりは大きく下
回っている。校区別では、

議員

大刀洗町も空き家
が増えている。特に
人口減少がすすむ地区の空
き家増加が問題と考えるが、
現状と対策は。

ライドシェアへどう対応

町長 国の動向を踏まえ
対応を検討



のせ しげたか
野瀬 繁隆 議員

町長 国の法改正を含め、
規制緩和や動向を注
視しつつ、タクシー事業者
などと協議し、対応を検討。
交通弱者対策とし
てのライドシェアへ
どう対応するか。

町長 運行開始から増加、
現在は553名が登
録し1日約16名が利用。
実証プロジェクトでは、早
朝・夜間のタクシー実証運行
を通じて、利用状況や潜在
的需要の把握に取り組む。

議員

のりあい定額タク
シーの利用状況と実
証プロジェクトの内容は。

区分	当初予算	修正後	差額
総額	1,947,176	1,947,176	0
人件費	1,230,000	1,230,000	0
経費	717,176	717,176	0

当初予算でも修正案が可決

町長 職員は平成26年と
28年が最も少なくなっ
ている。行政の問題や新規事
業の説明など、真摯な議会
対応を心がけたい。

や議会軽視も影響している
のでは。否決の地元説明など、
真摯な対応を。



不良家屋の解体補助も行っている

課長 補助率は費用の2
分の1までで、上限
は75万円。事前調査は令和
2年から5年までで24件で、
そのうち対象となった11件
の補助を実施している。

議員

解体補助の金額と
実績は。

町長 一気に町に委任す
ることに對して承認
いただけなかったのではな
い。

町長 使用料を議会の議決から
外すということ以外にも、
基本的な字句の誤り、料金
の単位時間がない、施行日
の根拠も分からないなど問
題だらけだと考えるが。

議員 センター関連の条例
案を2対9で否決したが、
否決の原因などを分析して
いるか。

町長 12月議会で、校区
案を2対9で否決したが、
否決の原因などを分析して
いるか。

12月議会の 条例否決をどう認識

町長 さまざまな指摘が
あることは認識

議員 空き家をリフォームし
て移住希望者を
募るなども考えられるが、

課長 宅建組合と連携し
て町が実施している
事業で、空き家を売買、賃
貸したい方が登録するシス
テムである。登録は9件で、
内訳は売買8件、賃貸1件
である。

議員 町が実施している
空き家バンクとは。
実績はどうか。

課長 売買や賃貸を
希望する物件が登録

空き家バンクの 運用状況は

議員 採択基準に満たな
い小規模災害につい
て、町独自の対応策は。

町長 田・畑や水路、用
水機などの農業施設
が対象で、1カ所の工事費
が40万円以上の事業が対象
となり、補助金を引いた残
りの5割が受益者負担とな
る。

議員 農地などの災害復
旧事業の対象・採択
基準と受益者負担の現状は。

町長 条例による減免と
要綱改正で対応

災害時の 受益者負担軽減を

町長 分担金徴収条例に
もとづく減免や要綱
改正などで対応したい。

議員 農業災害の受益者
負担の軽減措置を。

町長 7〜8割を補助す
る農地等災害復旧単
独事業を5年度から創設した。

議員のつぶやき
行政の土台がしっかり
していないのに何か
を積み上げようとして
も砂上の楼閣です。町
長の2期目で基本の再
構築を。

☆このほかに、飲酒運転
対策などについて質問
しました。

議員のつぶやき
地区によつては人口
の減少が進み、空き家
問題がこれからの大き
な課題である。

町長 空き家については、
民間での売買や賃貸
を推進することが主流と認
識している。新築のパー
トや戸建ての分譲は早く埋
まるが、空き家では埋まり
づらい地域があるので、対
策は今後の課題と思考。

議員のつぶやき
農地災害の常態化に
ともなう受益者負担に
悲鳴が聞こえる。一歩
でも進捗が感じられる
防災・減災対策を。

体育館へ空調機の設置を

(平田議員)

答 調査中

設置済みの他自治体を調査中。費用なども業者に見積もりを依頼するなどしている。

問

最近気温が高く、体育の授業で熱中症の恐れがあること、災害時の避難所としても空調機が必要では。

防犯カメラの設置を

(平田議員)

答 対応中

消防団の第1、第4分団については、車庫の新築工事にあわせて5年度末までに防犯カメラを設置する。また、大堰公園にも設置予定である。

問

役場駐車場や校区センターなどが管理する施設に防犯カメラを設置できないか。

12月定例会

一般質問で、町長が「検討する」と回答した内容について、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。
12月議会の質問に対する町の回答を報告します。

あの質問は どうなった

追跡レポート



町行事に外国人の参加を促しては



やすまる しんいちろう 安丸 眞一郎 議員

町長 意義ある取り組みと考える

町長 は、前居住地とのルールの違いからトラブルになることが見受けられるため、元年度に外国人向けごみの出し方を6カ国語で作成し、周知をしている。5年度は、外国人雇用企業に対し、ごみの分別などの出前講座を実施した。

議員 ごみ分別や生活習慣の違いから近所とのトラブルもあると聞か。

町長 5年12月末で58名ほどになっている。

議員 町内在住の外国人の現状は。



多くの外国人が農業を支えている

町長 町の行事に外国人の参加を促すことは意義のある取り組みと考えるので、機会を捉えて発信していきたい。

議員 共生社会実現に向けて、ドリームまつりなど町の行事に参加を促してはどうか。

議長通信



今回の定例会では、特別会計も合わせると121億円を超える大型予算が提案されました。この中には、大刀洗町の持続的な発展にとって極めて重要な予算も含まれています。
全議員で予算特別委員会を設置し、住民の代表として慎重に審議した結果、一般会計予算については一部の事業を認めず、修正可決としました。
議会から出た意見に十分留意して町政が推進されるよう望みます。

議長 高橋 直也

モニターさんと意見交換



最近の一般質問は聞きごたえがあります。「言っても変わらないう」ではなく、積極的に発言していただきたいです。

校区の自主防災会は、おもに地域の役員さんで構成されていますが、せっかくなら防災士にも構成員になってもらっては。

本会議で議会モニターの見聞も踏まえた発言があり、有意義な意見交換になっていると思います。

議会の委員会が傍聴できることはあまり知られていません。議論のテーマが事前に分かれば傍聴も増えるのではないのでしょうか。

3月定例会の感想を活発に意見交換しました。ご意見は議会運営や政策提言に生かすよう一同がんばります。

これにて、4期目のモニターさんたちは任期満了となります。2年間ありがとうございました。

このほかに
1月29日に公民館サークル「座」たちあらい集集塾の皆さんとも意見交換しました。

手話通訳あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ
議会事務局
Tel.77-4112 (FAXも同じ)

声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ
社会福祉協議会
Tel.77-4877

議員のつぶやき
日本の農業や多くの産業を支える外国人との共生社会は、災害に備えるまちづくりのためにも急務です。

☆このほかに、役場窓口サービス向上と庁舎の環境整備について質問しました。
内に子ども自立サポートセンターを設置し、居場所のない子どもに対しても支援を行う。

広報委員会

多様な広報手段の活用を学ぶ

11/22 岡山県美咲町、津山市における先進的な活動内容を調査しました。両議会とも、議員による議会紹介の動画配信や出前懇談会、小中高校、大学生など多様な世代との政策議論など、多様な広報・広聴手段が実践され、住民意見の聞き取りや行政への政策提言に生かされていました。



美咲町にて、メディアミックスの研修

大刀洗町でも6年度にホームページのリニューアルが予定されており、議会としても会議案内や公開情報の充実、動画やアンケートの活用などを1年かけて検討する予定です。

ココをまかす
住民の皆さんとの情報交換として、若い世代との交流やホームページ、動画など、多様な広報手段の活用に取り組みます。



平山委員長

総務文教厚生委員会

資源やし尿の処理状況は

1/22 ごみ減量化とサンポートの今後について、住民課から説明を受けました。現在、ごみの減量や資源化が求められており、本町では月1回の不燃物回収に加え、校区センターで資源回収ステーションを試行しています。



両筑苑の処理施設

2/5 サンポート、三輪産業、両筑苑（し尿処理）を訪問し調査しました。サンポートは施設の稼働から20年、両筑苑は40年が経過し老朽化が進んでおり、施設の更新に向けた検討が必要とのことでした。三輪産業では、資源ごみの分別について説明を受けました。

ココをまかす
資源やごみ処理施設の老朽化が課題となっています。今後は、課題解決に向けた取り組みや資源回収ステーションの運営などについて研究します。



松本委員長

視察を受け入れました



杵築市議会のみなさんと

議会の広報活動について、全国からの視察を受け入れ、活発に意見交換しています。

- 1/22 いながわ 兵庫県猪名川町
- 1/24 まさき 愛媛県松前町
- 1/25 きやま 佐賀県基山町
- 2/8 ちくご 筑後市(講師派遣)
- 2/9 きつき 大分県杵築市
- 2/13 あしきた 熊本県芦北町

これまでの受け入れ実績はコチラ →



全国議会広報コンクール

第 4 位

全国町村議長会が主催する議会広報コンクール（応募300紙）で、たちあらい議会だより178号が第4位に入賞しました。平成27年から9年連続のベスト10入りです。

今後とも住民の皆さんとの情報共有の重要なツールとして充実を心がけます。



入賞した178号です

審査結果は
コチラ



建設経済委員会

冠水対策の現場などを調査

1/29 防災無線の活用状況について説明を受けたあと、役場内の無線設備を確認しました。

2/15 6年度に実施予定の町営住宅改修、床島地区の冠水対策や高樋で整備中の調節池を調査し、事業見直しなどの説明を受けました。



改修予定の町営住宅にて

● 防災・減災に対応できる措置とは ●
緊急の課題である防災・減災対策のため、地方単独事業を全国レベルで早急に進めるよう創設された緊急防災・減災事業債が活用できる。国による措置率は70%。

ココをまかす
水害対策の現地調査を行い、必要性を再認識しました。6年度は防災や農村環境整備などの調査・研究を進めます。



古賀委員長

多様な世代が集える
運動施設を



富多 佐田 拓海さん(19歳)

Q 最近の暮らしはどのようですか。

A 専門学校でスポーツトレーナーコースを専攻しています。毎日西鉄甘木線で博多の学校に通っています。小学校2年生から現在まで、サッカーチームに所属し体を動かしています。

Q 将来の夢や目標は。

A 最近では、スポーツへも科学的知識を取り入れ、データ分析をもとに効果的な練習を取り入れることが多くなってきました。高校時代は商業科で情報技術を学びましたし、情報の活用でスポーツ界にさらに活気が出ればと思っています。将来はプロ選手のトレーナーを目指したり、海外での経験も積みたいという気持ちがあります。

Q 18歳になり選挙権を得ましたが。

A 選挙には県議選、町議選の2回行きました。小さいころに親に連れられて投票所に行ったことがあるので、抵抗なく投票できました。候補者を選ぶときは、私たちの長い将来を考えてくれる人をと、比較的若い方を選ぶことが多いです。

Q 大刀洗町についてひとこと。

A スポーツに限らず、多くの方の健康づくりや軽い運動、フィットネスに興味があります。また、高齢者の方の健康維持も社会的な責務です。

Q 大刀洗町でも、フィットネスジムや、だれでも気軽に運動できる公園がもっと町内であれば、小学生から高齢の方まで、多様な世代が交流できる場にもなるのではないかと思います。

技術の進歩で日々変化する世の中、政治も長期的な展望で将来像を描かないといけませんね。



聞き手から (平山)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

次回定例会の予定

6月7日(金)～
14日(金)

一般質問

6月10日(月)、11日(火)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



編集後記

約90億円の一般会計予算のなかで、特になにを紙面でお伝えすべきか編集会議で議論を重ねました。住民の皆さんの生活に直結するものや関心の高い分野、議会で修正した事業などを重点的に取り上げています。

まだ至らない点は多いですが、今後も住民目線での編集を心がけますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

- 編集後記 (中村)
- 広報委員長 平山 賢治
 - 副委員長 大石 純
 - 委員 中村 竜博
 - 委員 平田 康雄
 - 委員 白根 美穂